Panasonic

蛍光灯ダウンライト（防湿・防雨型）

取扱説明書

保管用

品番　NFMX41660・NFMX41661

・器具の取りつけには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

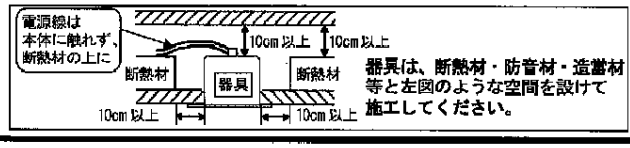
施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠危険

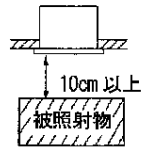
●**断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。火災の原因となります。**

・住宅の断熱施工天井には、使用できません。



⚠警告

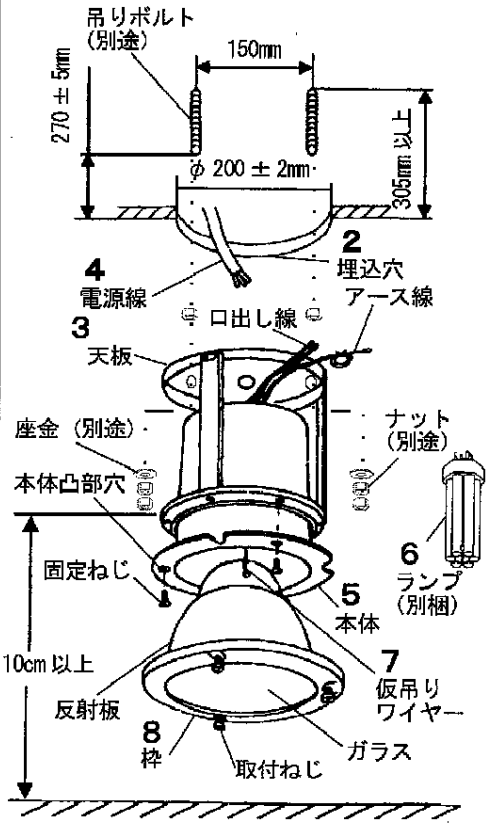
●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
●水平天井埋込専用です。壁取りつけや天井直づけ及び傾斜天井への取りつけはしない。火災・落下の原因となります。
●この器具は防湿型、防雨型器具です。サウナなどの高温になる場所では使用しない。過熱による火災の原因となります。
●必ず表示された定格電圧（１００～２４２Ｖ）±６%の電源電圧で使用する。火災・感電の原因となります。
●天井材の凹凸が大きい場合は、天井材と本体とのすき間を防水シールなどで埋める。
防水が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
●器具と被照射物との距離は１０cm以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。
●アース用電線を使用してＤ種（第３種）接地工事をする。接地が不完全な場合、火災・感電の原因となります。



⚠注意

●振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・落下・サビの原因となります。
●温泉で使用される場合は、温泉成分により短期間で器具に不具合が生じる可能性があります。不具合を放置しますと火災・感電・落下の原因となります。
●周囲温度は、－５～３５℃以外では使用しない。火災またはランプ短寿命の原因となります。
●ライトコントロール、明暗スイッチなどと併用して使用しない。火災の原因になります。

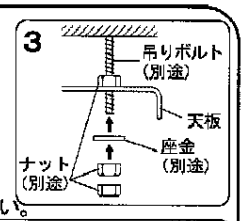
各部のなまえと取りつけ方



⚠警告　照射物・照射面との距離は１０cm以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。

1. 取りつけ前の確認をする

・器具質量（約2.4kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
不備がありますと器具落下の原因となります。

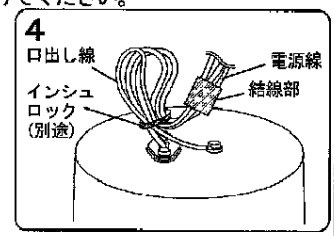


2. 天井にφ 200 ± 2mmの埋込穴をあける

3. 天板を取りつける

・天板を埋込穴に入れる。
・天板をWナット方式でゆるまないように、確実に取りつけてください。
不備がありますと落下の原因となります。

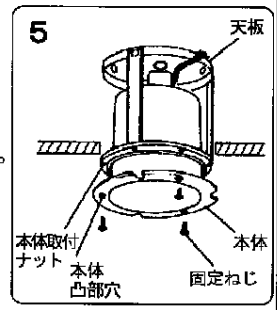
4. 電源線を口出し線に接続する



・口出線との接続はスリーブ等により確実に行い、
防水テーピングを施してください。
（内線規定（ＪＥＡＣ８００１－２０００）
１３３５－７～９に準ずる）
・アース用電線を使用してＤ種（第３種）接地工事を行う。
接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
※結線後、インシュロック等（別途）を使用して、
口出し線の根元でまとめてください。結線部が器具外に出る恐れがあります。

5. 本体を取りつける

・本体取付ナットに、本体凸部穴を合わせ、
固定ねじで確実に取りつけてください。
不備がありますと落下の原因となります。

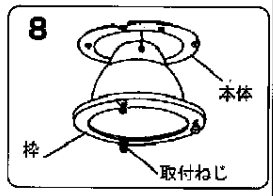


6. ランプ（別梱）を確実に取りつける

・ランプの口金ピンをソケット穴に合わせ、奥まで確実に差し込む。
・差込んだ状態でランプを少し回転させ取りつける。
（回転角度約15°）
・取りはずす場合には、ソケットに取りついた状態のまま
ランプを取りつけと逆方向に少し回転させてください。
回転が不十分な場合、落下の原因となります。
ガラス管を強く握らないでください。割れる恐れがあります。

7. 仮吊ワイヤーを取りつける

・反射板の穴へ仮吊りワイヤーを引っ掛けてください。
ランプ交換時の仮吊り用です。
不備がありますと落下の原因となります。



8. 枠を取りつける

・本体と枠を合わせ、取付ねじで確実に取りつけてください。
・ガラス面を無理に押さえないでください。
不備がありますと湿気の侵入・落下の原因となります。

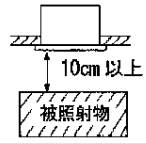
取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、 正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
●異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店に相談する。火災・感電の原因となります。
●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
●器具と被照射物の距離は、１０ｃｍ以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。
●高圧洗浄機等による水圧のある水を直接器具にかけない。浸水による感電の原因となります。



⚠注意

●器具の下に温度の高くなる物(ストーブ・ガスレンジ等)や湿気を発生させる物を置かない。火災の原因となります。
●ランプ交換の際には、器具表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。
指定以外のランプを使用すると、火災やランプ破損の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して１０年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

使用上のご注意

●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり正常に動作しない場合があります。
●同時通話機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
●シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

保証について

●保証について
この商品の保証期間は1 年間です。但し、安定器は３年間です。
ランプ・グロー点灯管・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
●補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換　⚠注意　必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因となります。

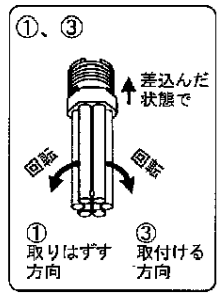
<器具の清掃について>
・パネル表面にガードコーティングしてあります。硬い布やタワシなどでこすったり、凹凸のある面などに置いたりしないでください。
不備がありますとパネル表面に傷がつき、破損時の飛散防止効果が損なわれる原因となります。
・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

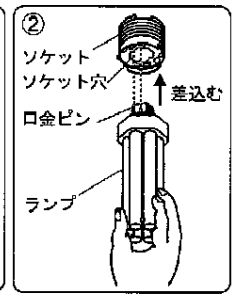
<ランプ交換について>
・器具表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。

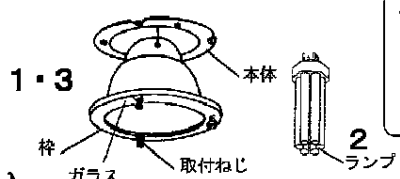
推奨ランプ	
２４形コンパクト形蛍光灯(パナソニック製・OSRAM製)	FHT24
３２形コンパクト形蛍光灯(パナソニック製・OSRAM製)	FHT32
４２形コンパクト形蛍光灯(パナソニック製・OSRAM製)	FHT42

1．枠を取りはずす
・取付ねじをゆるめ枠を取りはずしてください。

2．ランプを交換する
①ソケットに取りついた状態のままランプを少し回転させ取りはずす。(回転角度約１５°)
②ランプの口金ピンをソケット穴に合わせ、奥まで確実に差込む。
③取りつける場合には、差込んだ状態で取りはずしと逆方向に回転させる。
すべりやすい手袋はご使用にならないでください。
ゴム手袋のご使用をおすすめします。







3．枠を取りつける
・器具と枠を合わせ、取付ねじで確実に取りつけてください。
・ガラス面を無理に押さえないでください。
不備がありますと湿気の侵入・落下の原因となります。

⚠注意

・点灯中や消灯直後はランプやその周りをさわらないこと。
やけどの原因となります。
・ランプを確実に取りつける。落下の原因となります。
・ガラス管を強くねじらない。割れる恐れがあります。

パナソニック電工株式会社 ナショップ・調光システム事業部　(〒571-8686)大阪府門真市門真1048

取説 No. NFMX41660-TB1　0T0205-1118